



RECOMMENDED COURSE

おすすめコース🌟 Waikiki EAST ワイキキイースト 距離 約4.5km

雄大なダイヤモンドヘッドを間近に眺めながら散歩できるワイキキ東部。動物園や水族館もあり、ファミリーでも楽しめるエリアだ。大きな広場を持つカピオラニパークでは、一年を通して様々なお祭りやイベントも開催されている。また、ジョギングやヨガなど、エクササイズをする人々も多いエリアだ。ハワイの心地よい風、波の音を感じながら、木漏れ日の下を颯爽と走り抜けても、のんびりと歩いても、誰しもの心に爽やかさをもたらしてくれる癒しの空間がそこに広がっている。

コース



SCHEDULE

ACCESS

SPOT



1

《カピオラニパーク》ダイヤモンドヘッドの雄大さを実感。

ワイキキの東に広がる、女王の名がつけられた公園。

6min

2

《ホノルル動物園》始まりは、公園で飼育されていた

動物たち

2min

3

《古代ハワイアン納骨堂》ワイキキに住んだ古代ハワイアンを偲ぶ場所

5min

4

《カピオラニ女王像》人々を暖かく迎えるブロンズの女王像

3min

5

《路面電車駅跡地》街中をトコトコと走った路面電車の終着駅

3min

6

《ワイキキ水族館》アメリカで2番目に古い、歴史ある水族館

4min

7

《ナタリウム》デュークも泳いだ海水プールのある、第一次大戦兵士に捧げるウオーメモリアル

6min

8

《ダイヤモンドヘッド》ハワイで捕れる魚の名前が

付けられていた、美しい姿の神聖なる山

25min

9

《リリウオカラニ女王住居跡》ハワイ王国最後の

女王が、優雅なワイキキでの時間を楽しんだ

別荘「パオアカラニ」

12min

10

《クエカウナヒ川》かつてワイキキに流れていた3つの川。その一つ、「マナ」が宿る

クエカウナヒ川 ※ハワイでは、自然にあるものは全て「マナ」と呼ばれるエネルギーが宿ると信仰されている。

3min

11

《クヒオ王子邸宅跡》ワイキキの大通りやビーチの

名前にもなった、王子が暮らした邸宅

【知っ得！】

のんびりとした田舎風景が広がっていたワイキキの1990年代初頭。現在のカラカウア通りが「ワイキキロード」と呼ばれていた頃に、定期的な交通機関、路面電車が登場した。その終着駅がホノルル水族館前。その駅舎を復元したものが、公園の水族館に面した部分に設置されている。散歩の途中、ここで休憩をとるのもいい。

【知っ得！】

ダイヤモンドヘッドの色は、何色がご存知だろうか？実は季節や降水量によって色が変わる。晴天の多い夏場は緑が枯れて山肌が見える為、茶色に。一方、雨季である冬場は、緑が茂って全体が緑色になるのだ。異常気象の年は、茶色と緑の時期が逆転することもある。ハワイの気候の変動を私たちに教えてくれている山なのだ。

【知っ得！】

ワイキキの海を背に立つクヒオ王子の銅像。像の横に立ち、その視線の先に注目してほしい。そこにはかつて、アラエニと名付けられた美しい邸宅があり、王子は婦人と共に、そこで波の音を聞き過ごしていたのだ。そのクヒオ王子は日本滞在の経験もある人物。その名といい経験といい、親しみの湧く王子の一人だ。

合計所要時間：約70分